

# 外国送金事前申込サービス

## 操作マニュアル



# はじめに

## ご利用環境

### ●サービスご利用可能時間

24時間毎日ご利用いただけます(システムメンテナンス時間を除く)。

※システムメンテナンス時間:原則、毎月第2土曜日8:00~20:00

### ●ご利用可能なブラウザ

Microsoft Edge、Google Chrome、Safariの最新バージョンがご利用いただけます。

※プライベートブラウズモードは動作保証対象外となります。

## セキュリティ対策

通信データや保存データの暗号化、外部からの不正な操作やアクセスの監視等、セキュリティ対策を実施しております。

## 送金手続きのご依頼の流れ

### 1. 事前申込・来店予約



### 2. 当行からの電話連絡



### 3. ご来店・送金手続き



※ 本マニュアルに掲載の画像・画面は、実際の最新画面と異なる場合がありますのでご了承ください。

---

<u>便利な機能(リピート送金)……………</u>	<u>3</u>
<u>1. ご依頼人情報の入力……………</u>	<u>4</u>
<u>2. 送金の種類と金額……………</u>	<u>6</u>
<u>3. お受取人情報の入力……………</u>	<u>8</u>
<u>4. 送金先の銀行情報……………</u>	<u>10</u>
<u>5. 送金目的……………</u>	<u>11</u>
<u>6. 入力内容の確認と署名……………</u>	<u>12</u>
<u>7. 各種証明書類のアップロード……………</u>	<u>13</u>
<u>8. 送金内容に関する確認……………</u>	<u>14</u>
<u>9. 来店予約……………</u>	<u>15</u>
<u>用語集……………</u>	<u>16</u>

# 便利な機能:リピート送金

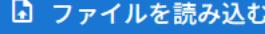
リピート送金

お客様控えのQRコードから  
過去の入力内容を利用して申込内容を入力する場合はこちら

※2025年8月17日以前のご入力取引のQRコード利用時は一部再入力が必要な項目がございます。また、これに伴い入力画面の表示順を変更しておりますのでご注意ください。



お客様が保存されたファイルから  
過去の入力内容を利用して申込内容を入力する場合はこちら



はじめから入力

ご利用がはじめてのお客様、または  
すべての項目を新規でご入力されるお客様はこちら



## QRコード読み込によるリピート送金

外国送金依頼書兼告知書(お客様控え)に印字されているQRコードをカメラで読み取っていただくことで、前回の送金内容を入力画面に反映させることができます。

トップページの[QRコードを読み取る]をタップし、QRコードを読み取ってください。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

## ファイル読み込によるリピート送金

前回申込時にダウンロードしておいたファイル※を読み込むことで、前回の送金内容を入力画面に反映させることができます。

トップページの[ファイルを読み込む]をクリックし、ファイルを読みこんでください。

ファイルの保存方法については6. 入力内容の確認([P.12](#))をご参照ください。

※ここで読み込むファイルは「外国送金依頼書兼告知書」(お客様控え)ではございませんのでご注意ください。

# 1.ご依頼人情報の入力(1/2)

Step 1 > > > > > > >

ご依頼人情報  
はじめに、あなたについて教えてください

1 ご依頼人の区分  
 個人  
 法人その他  
 個人事業主

2 ご依頼人の氏名  
JIRO TANAKA

3 お引落し口座  
 円口座  
 外貨口座

4 口座種別  
 普通  
 当座

店番  
111  
0 / 3

口座番号  
0000000

1 手数料引落し口座  
 指定する

次ページへ

① [ご依頼人の区分]を選択します。

② ご依頼人の情報を入力します。

⇒「個人」を選択した場合

[ご依頼人の氏名]を入力します。

⇒「法人その他」を選択した場合

[法人名]を入力します。

[LEI →用語集] [依頼人のBIC →用語集]については該当がなければ入力不要です。

※「依頼人のBIC」は送金先銀行のBICではありません。

⇒「個人事業主」を選択した場合

[ご依頼人の氏名]を入力します。

任意で[屋号]が入力できます。

※「屋号のみ」でのお受付はできませんので、ご依頼人の氏名欄は必ず入力ください。

③ [お引落し口座]を選択します。

④ お引落し口座の情報を入力します。

⇒「円口座」を選択した場合

[口座種別]を選択し、[店番][口座番号]を入力します。

⇒「外貨口座」を選択した場合

[口座種別][送金する通貨]を選択し、[店番][口座番号]を入力します。

任意入力

① [手数料引落し口座]を設定する場合は、[指定する]をオンにします。

送金資金と手数料を、異なる口座から引き落とすことが可能です。

# 1.ご依頼人情報の入力(2/2)

5 ご依頼人の住所

所在国: Japan 日本

郵便番号: 1234567

都道府県: AICHI

市区町村: NAGOYA-SHI

番地: 55-12

建物名: EAST TOWER

階層: 2

部屋番号: 101

私書箱: 123

6 マイナンバーの提出

届出済

届出書提出

2 銀行宛連絡事項

7 真のご依頼人

設定する

8 送金指示代行者

設定する

9 次へ

戻る

## ⑤ [ご依頼人の住所]を入力します。

当行に**お届けの住所(ご本人確認資料上の住所)**を入力してください。「必須」表示の項目だけでなく、「任意」の項目についても該当する情報がありましたら、もれなく入力してください。

## ⑥ [個人番号(マイナンバー)、法人番号の提出]

当行に既にお届け済であれば「届出済」を選択してください。  
届出未済であれば、ご来店時に提示ください。

### 任意入力

## ② [銀行宛連絡事項]は、当行への連絡事項がある場合に入力してください。

## ⑦ 真のご依頼人 ⇒用語集

通常は使用しません。

## ⑧ 送金指示代行者 ⇒用語集

通常は使用しません。

## ⑨ [次へ]をクリック/タップします。



### 参考

「真のご依頼人」「送金指示代行者」について  
→詳細は用語集(P.16)をご確認ください。

## 2.送金の種類と金額

Step 2

送金の種類と金額  
送金先銀行の所在地やお支払い方法、送金額などを教えて下さい

- 送金の種類
  - 海外銀行向け
  - 国内他行向け
  - 当行自店向け
  - 当行本支店向け
- 送金先銀行の所在地  
国名を入力して検索できます
- 送金する通貨  
送金できる通貨がありません
- 送金額  
1000000
- 円貨で指定する  
1000000 円相当額
- 支払銀行(受取銀行)手数料の負担方法
  - 依頼人負担
  - 受取人負担

支払銀行(受取銀行)で発生する手数料です。「受取人負担」とします場合、送金額から手数料を差引いた金額がお受取人さまに支払われます。お受取人さまが送金額を全額受け取る必要がある場合は、「依頼人負担」を選択してください。
- 送金指定日   
必要な場合、ご選択ください
- 



注意

[送金先銀行の所在地]と[送金する通貨]について  
プルダウンに表示される国及び通貨のみ選択可能です。

- ① [送金の種類]を選択します。
- ② [送金先銀行の所在地]を選択します。  
※お受取人の居住国ではありませんのでご注意ください。
- ③ [送金する通貨]を選択します。
- ④ [送金額]を選択した通貨で入力します。  
任意入力  
① [円貨で指定する]をオンにすると送金額を円貨で指定できます。
- ⑤ [支払銀行(受取銀行)手数料の負担方法]を選択します。  
任意入力  
② 入力は不要です。  
ご来店予定日と同日となります。
- ⑥ [次へ]をクリック/タップします。

## 2.送金の種類と金額(為替予約を使用する場合)

Step 2

### 送金の種類と金額

送金先銀行の所在地やお支払い方法、送金額などを教えて下さい

送金の種類

- 海外銀行向け
- 国内他行向け
- 当行自店向け
- 当行本支店向け

送金先銀行の所在地

United States アメリカ合衆国

送金する通貨

米ドル(USD)

送金額

100,000 米ドル(USD)

¥ 円建て指定する

1000000 円相当額

1  **為替予約を使う**

2 予約番号 送金額

予約1 予約番号 100,000 USD

0 / 35

1 **予約を追加する +**



### 為替予約

当行とあらかじめ通貨、為替レート、金額、受渡日、期間を取り決め、決済時に予約した通貨とレートを使用する契約※をされている場合のみ使用可能です。

※詳細につきましては、取引店までお問合せください。

① ご依頼人情報の「送金代り金引き落し口座」で円口座を指定し、「送金通貨」で外貨を選択した場合のみ「為替予約を使う」が表示されます。当行で締結済の為替予約を使用する場合にクリック/タップしてください。

② 【予約番号】と【金額】を入力してください。

#### 任意入力

① 複数の為替予約がある場合は[予約を追加する]をクリック/タップします。円口座からの直物決済に加え、為替予約は最大2件まで使用できます。

### 3.お受取人情報の入力(1/2)

Step 3

お受取人情報  
お金を受け取る方について教えてください

1 お受取人の区分  
 個人  
 法人その他

2 お受取人の氏名  
ファーストネーム  
OLIVER  
ミドルネーム [任意](#)  
JOEL  
ラストネーム  
KENT

3 お受取人の識別ID [任意](#)  
0000000  
TaxID/PassportNum等のお受取人様を識別できる番号を記入してください  
0/35



次ページへ

① [お受取人の区分]を選択します。

② お受取人の情報を入力します。

⇒「個人」を選択した場合

[お受取人の氏名]を入力します。

⇒「法人その他」を選択した場合

[法人名]を入力します。

[LEI [⇒用語集](#)] [受取人のBIC [⇒用語集](#)]については該当がなければ入力不要です。

※「受取人のBIC」は送金先銀行のBICではありません。

任意入力

① [お受取人の識別ID [⇒用語集](#)]を入力できます。  
納税者番号やパスポートナンバー等のお受取人を識別できる番号を入力してください。  
(特段の必要がない場合は入力不要です。)



参考

「LEI」「BIC」「お受取人の識別ID」について  
→詳細は用語集(P.16)をご確認ください。

### 3.お受取人情報の入力(2/2)

お受取人の住所

所在国  
国名を入力して検索ができます

番地 任意  
W.33RD ST

建物番号 任意  
1234567 0/16

建物名 任意  
EAST TOWER 0/70

階層 任意  
2 0/70

部屋番号 任意  
101 0/70

郵便番号 任意  
1234567 0/16

都市名  
LOS ANGELES 0/70

地区名(郡など) 任意  
SECTOR 5 0/35

地域名 任意  
DISTRICT 2 0/35

お受取人の連絡先電話番号 任意  
+81 9012345678 0/3 0/30

お受取人宛て参考番号 任意  
0/35

お受取人宛て連絡事項 任意  
0/35

4 真のお受取人  
 設定する

最終的に送金を受取られる方がお受取人と異なる場合は、本末のお受取人を設定して下さい。

5 <戻る 次へ

#### ③ [お受取人の住所]を入力します。

完全な住所を求める金融機関が多くなっていることから、「必須」表示のある項目だけでなく、「任意」表示の項目についてもお持ちの情報はすべて入力してください。

記載が不完全なことを理由に着金が遅延する可能性があります。

#### 任意入力

- 2 以下を入力できます。  
[お受取人の連絡先電話番号]  
[お受取人宛て参考番号]  
[お受取人宛て連絡事項]

#### 4 [真のお受取人] 用語集

通常は使用しません。

#### 5 [次へ]をクリック/タップします。



#### 参考

##### 「真のお受取人」について

→詳細は用語集(P.16)をご確認ください。

# 4.送金先の銀行情報

Step 4

送金先の銀行情報  
お金を送る先の銀行について教えてください

- 1 お受取人の口座番号  
1234567
- 2 送金先銀行のSWIFT/BICコード  
ABCDJPT011
- 3 送金先の銀行名  
XYZ BANK
- 4 送金先銀行コード (Routing Code)   
AUBSB 30168 ABA No./CHIPS/Sort Code/BSB Number/Transit Code等の銀行コードを入力してください。
- 5 送金先銀行支店の住所  
番地   
W.33RD ST
- 6 建物番号   
1234567 0/16
- 7 建物名   
EAST TOWER 0/35
- 8 階層   
2 0/70
- 9 部屋番号   
101 0/70
- 10 郵便番号   
1234567 0/16
- 11 都市名  
LOS ANGELES 0/35
- 12 地方名 (州・省など)  
CA 0/35
- 13 国名  
Australia オーストラリア 0/35
- 14 中継銀行名   
指定がある場合ご記入ください

## ① [お受取人の口座番号]を入力します。

IBAN採用国の場合、IBANコード ⇒用語集 を入力します。

## ② [送金先銀行のSWIFT/BICコード ⇒用語集]を入力します。

入力後、「検索する」ボタン→「自動入力」をクリック/タップすると銀行名と住所を自動入力することができます。

## ③ [送金先の銀行名]

②より銀行名は自動表示されますので、ご確認ください。

任意入力

## ④ [送金先銀行コード(Routing Code ⇒用語集)]を入力できます。

## ④ [送金先銀行支店の住所]を入力します。

②より自動入力することも可能です。

任意入力

## ② [中継銀行名 ⇒用語集]を入力できます。

## ⑤ [次へ]をクリック/タップします。



### 参考

「SWIFT/BICコード」「IBANコード」「Routing Code」「中継銀行」について  
→詳細は用語集(P.16)をご確認ください。

# 5.送金目的

Step 5

送金目的  
お金を送る目的や理由を教えてください

1 送金目的の分類  
生活関連  貿易関連  その他

2 送金目的  
貿易 (商品取引)/Trade Related (Goods Trade)

3 外国為替及び外国貿易法に基づく許可番号  
 不要  要

商品の品目  
SMARTPHONE 0 / 30

原産地  
国名を入力して検索できます。

船積地  
国名  
国名を入力して検索できます。

都市名  
HANOI 0 / 27  
船便の場合は港、航空便は空港の属する都市の名前を入力してください。

4 確認画面へ

戻る

① [送金目的の分類]を選択します。

② [送金目的]を選択します。

[送金目的の分類]にあわせて選択肢が表示されます。

⇒送金目的が貿易関連の場合

以下を入力します。

[商品の品目][原産地 [⇒用語集](#) ][船積地 [⇒用語集](#) ]  
[荷揚地 [⇒用語集](#) ](荷揚地は仲介貿易の場合のみ入力可)

?) こんなときは .....

該当する選択肢がない場合

[送金目的の分類]から「その他」を選択し、[送金目的]で「その他」を選択してください。[送金目的(詳細記入)]欄が表示されるので、具体的な送金目的を必ず入力してください。

送金目的コード [⇒用語集](#) について

UAEやヨルダン、インドネシア・バーレーン等の国に送金する場合、送金目的コードの入力欄が表示されるので、必ず入力してください。

③ [外国為替及び外国貿易法に基づく許可番号]の要・不要を選択します。

⇒「要」を選択した場合

[許可番号]を入力します。

[許可日]を設定する場合は、入力欄をクリック/タップし、表示されたカレンダーから日付を選択します。

④ [確認画面へ]をクリック/タップします。

参考

「原産地」「船積地」「荷揚地」「送金目的コード」について  
→詳細は用語集(P.16)をご確認ください。

# 6.入力内容の確認

Step 6

入力内容の確認と署名  
入力内容に間違いがないかお確かめのうえ、最後にご署名ください

ご依頼人情報

基本情報

ご依頼人の区分 個人

ご依頼人の氏名 JIRO TANAKA

法規制の確認

内国税の適正な課税の確保を図るための国外送金等に係る調書の提出等に関する法律第3条に定める告知を行います。

資産凍結等経済制裁等の取引には該当しません（該当する場合は、許可等に関する情報を提供します）。

送金依頼人及び受取人の実質的支配者が北朝鮮居住者でなく、取引相手の関係者（主な株主や取締役）に北朝鮮居住者（個人・法人）はいません。

資産凍結等の措置の対象となるロシア・ベラルーシの団体により株式の総数又は出資の総額の50%以上を直接所有されている団体への支払、ロシアの証券発行等に係る支払、ロシア・ベラルーシへの技術提供・サービスに係る支払、ロシアにおいて行われる事業に係る対外直接投資又はロシア法人等・ロシア法人等に実質的に支配されている法人への対外直接投資に係る支払には該当しません。

※次回以降PCからリピート送金を行うお客様は、この画面のMENUボタンから入力内容をダウンロードしてください。なお、この画面以降は入力内容のダウンロードはできません。

※送金依頼書への手書き等によるご依頼内容の修正はお受付できません。入力内容をご確認いただき入力完了前に修正をお願いします。

1 MENU

2

3 次へ

パソコンからご利用のお客様におすすめ

## ① 任意(次回リピート送金のためのファイル保存)

次回以降、ファイル読み込みによるリピート送金([P.3](#)参照)を利用される場合は、こちらの「MENU」ボタンをクリック/タップし、「入力内容をダウンロード」を選択してファイルを保存してください。  
※ダウンロードされるファイルは「.json」形式です。ファイルを開くことはできませんが、次回送金時にTOP画面の「ファイルを読み込む」ボタンから読み込むことで入力内容を再利用できます。



注意

### 入力内容をダウンロード可能なタイミング

この画面以降はダウンロードができないのでご注意ください。  
詳細は「便利な機能」([P.3](#))をご確認ください。

① 入力内容を確認し、必要な場合は[修正する]をクリック/タップして修正します。

② [法規制の確認]にチェックマークを付けます。

③ [次へ]をクリック/タップします。

# 7. 各種証明書類のアップロード

各種証明書類のアップロード  
送金に必要な書類をアップロードしてください

1 加工品の支払い/Processingの原資を確認できる書類やその他に必要な書類の画像をアップロードしてください  
※ご来店の際にお持ちください。  
※プライベートブラウスモードを使用している場合は画像のアップロードができない場合があります。

ファイルをアップロードする

戻る 次へ

任意入力

- 1 各種証明書類の画像をアップロードできます。

※送金に必要な書類がアップロードされていない場合、送金をお受付できることや、来店日のご希望に沿えない場合があります。

※戸籍謄本や住民票など、「本籍地」や「個人番号」が記載された資料は、原則としてアップロードしないでください。やむを得ずアップロードする場合は、該当箇所を黒塗りするなどマスキング(情報保護)を行ってください。



## ポイント

アップロード可能なファイルについて  
PDFファイルまたは画像ファイル(JPEG、PNG 形式)のアップロードが可能です。

# 8.送金内容に関する確認

Step 9

送金内容に関する確認  
以下の質問にお答えください

1. (個人のお客様)ご職業を選択してください。

2. 送金受取人との関係を教えてください。

3. 送金原資を教えてください。(例: 売上収益(事業収入) / 給与/年金)

4. 次回も送金を予定されますか。

5. その他当行宛てにご連絡事項があれば、ご記入ください

サンプル

1

2

次へ

① 当行からの送金内容に関する質問に回答してください。

!

注意

右記画面はサンプルです。実際の質問内容とは異なります。

② [次へ]をクリック/タップします。

# 9.来店予約

Step 10

来店予約  
最後に、来店予約の支店名、予定日などを教えてください

1 来店予約の店舗  
店舗を入力して検索ができます

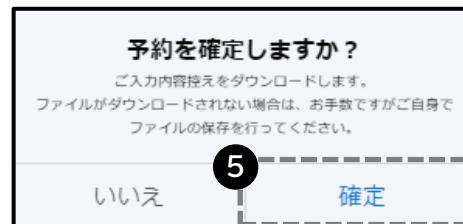
2 ご来店予定日  
選んでください

※ご来店予定日を1週間過ぎましたら自動で来店予約がキャンセルとなります

3 お客様のご連絡先電話番号  
携帯電話  
090 - 1234 - 5678  
0/3 0/4 0/4  
固定電話  
0123 - 45 - 6789

1 お客様のメールアドレス [任意]  
abcdef@example.com  
0/256

4 予約する



- ① [来店予定の店舗]を選択します。
- ② [ご来店予約日]の入力欄をクリック/タップし、表示されたカレンダーから来店予定日を選択します。  
送金希望日を指定した場合は、同一日を選択してください。  
来店予定日は、3営業日後から30営業日以内の日を選択できます。
- ③ [お客様のご連絡先電話番号]を入力します。  
日中ご連絡のつく電話番号を入力してください。  
当行から確認のご連絡をいたします。連絡が取れない場合、予約は成立しませんので、ご注意ください。  
任意入力
- ④ [お客様のメールアドレス]を入力できます。
- ⑤ [予約する]をクリック/タップします。  
[予約完了]画面が表示されます。  
外国送金依頼書兼告知書のファイルが表示されます。  
ご来店の際は、外国送金依頼書を印刷してお持ちいただく必要はございません。ただしご来店時に印鑑をお持ちいただくことができない場合は、外国送金依頼書を印刷し、所定の箇所にお届け印を捺印のうえ、ご持参ください。

# 用語集

用語	意味
真のご依頼人	送金口座の保有者とは別に、本来支払いを行うべき当事者を指します。 例)法人グループの親会社が子会社(仕入会社)の財務経理をまとめている場合 等
送金指示代行者	依頼人を代行し、送金指示を行う当事者を指します。
真のお受取人	受取人を介して最終的に支払いを受ける当事者を指します。 例)法人グループで売掛債権の回収を子会社がまとめている場合 等
LEI(取引主体識別子)	国際標準化機構(ISO)が定めた20文字の英数字コードを指します。
お受取人の識別ID	納税者番号やパスポートナンバー等のお受取人様を識別できる番号が必要となる場合がございます。
SWIFT/BICコード	送金先の銀行及び銀行支店を識別するコードを指します。8桁もしくは11桁のアルファベットと数字で構成されています。
IBANコード	主にヨーロッパ(欧州)を中心に使われる、銀行口座の所在国・銀行・支店・口座番号を一意に特定するための統一規格(国際標準)コードを指します。 最長34文字のアルファベットと数字からなり、最初の2文字は国名を表すアルファベット、次の2文字は数字、その後の部分(最大30文字)が各国内の銀行口座番号を表す構成となります。 IBAN採用国は、SWIFTが公表しているIBAN REGISTRYで確認いただくことが可能です。 <a href="https://www.swift.com/standards/data-standards/iban-international-bank-account-number">https://www.swift.com/standards/data-standards/iban-international-bank-account-number</a>
Routing Code	SWIFT/BICコードを持っていない銀行口座へ送金する際に必要となる場合がございます。
送金目的コード	規制により、定められた送金目的コード等の受取銀行宛通知が求められる場合がございます。そのため、送金先銀行によっては送金目的コードの入力欄が表示されます。コードの詳細は、お受取人様へご確認ください。
中継銀行	送金銀行と受取銀行の取引の際に経由する銀行を指します。
原産地	送金目的が貿易関連の場合、入力が必要です。商品が実際に生産・製造された国名を入力ください。
船積地	送金目的が貿易関連の場合、入力が必要です。商品の船積が行われた港の属する国と都市名を入力ください。
荷揚地	送金目的が貿易関連(仲介貿易)の場合、入力が必要です。商品を荷降ろしする港の属する国と都市名を入力ください。